



不動産仲介業務のDXを実現する株式会社Faciloを金融面からサポート

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、株式会社Facilo（本社：東京都港区、代表者：市川紘）に対し、事業拡大に必要な資金として3億円の新株予約権付融資契約を締結しました。

同社は、不動産仲介業務の効率化と顧客体験価値向上を実現するコミュニケーションクラウド「Facilo」を提供するスタートアップ企業です。同サービスは、不動産仲介事業者と顧客のコミュニケーション履歴をブラウザ上で整理・可視化できるなど顧客への提案をサポートする機能や、顧客側では周辺物件を比較検討できる機能があるなど、デジタル技術により顧客体験価値を向上できる点が特長で、大手不動産仲介会社をはじめ多くの企業で採用されています。

今回同社は、調達した資金を活用し、人材採用など社内体制を強化し、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施。同社の強みや財務上の戦略を共有。同社の取組みが、不動産仲介業者の生産性向上と顧客体験価値の向上につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証対応としています。

商工中金は、創業ステージにあるスタートアップ企業の皆さまへのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社Facilo(ファシロ)の概要】

所在地	東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー18階
代表者	市川 紘
従業員	42人(2024年11月現在)
設立	2021年10月
業種	不動産仲介業務にかかるクラウドサービスの開発・販売